

“働きたい”がかなう酒田をつくる

【数値目標：5年間で新規就業者を●●人創出】

1. 地域資源を生かした産業振興と創業支援

- (1) 重要港湾である酒田港を活かした産業振興
 - ・物流、人の流れの活性化や国内外との貿易量の拡大
 - ・環境リサイクル産業の集積促進
- (2) 地元企業の事業拡張の促進
 - ・海外での商談会等への参加や販路拡大先の市場に合わせた製品改良等に対する支援
 - ・工場等を新設、拡充する企業に対する支援
- (3) 創業支援の強化
 - ・関係機関と連携した創業塾の開催や相談事業
 - ・産学官連携によるIT起業家の育成とIT企業集積プロジェクト

【重要業績評価指標】創業件数：31年度までに100件
- (4) 企業誘致の推進
 - ・本市への進出や本社機能・研究開発機能の移転を希望する企業への支援
 - ・本社機能移転強化のための市税減免など積極的なインセンティブの創設
- (5) 再生可能エネルギー関連産業の振興
 - ・風力、木質バイオマス、太陽光発電など再生可能エネルギー関連企業の誘致



H27.6～酒田港国際定期コンテナ航路は航路開設以来初の週6便化

2. 魅力あふれる農林水産業の振興

- (1) 担い手への施策の集中支援と農地集積
 - ・集落営農組織の法人化、意欲的な担い手への施策の集中
- (2) 6次産業化と農商工連携の推進
 - ・6次産業化や農商工連携の推進による農産物の高付加価値化
 - ・「食の都庄内」づくりと連携し、本市を含めた庄内地域の農林水産物のブランド化や販路拡大
- (3) 農林水産物の海外輸出の促進
 - ・海外での新たな需要の確保による生産の拡大と販売額向上による生産者の所得確保
- (4) 地域循環材システムの構築
 - ・木質バイオマス資源等の利活用と利用循環の促進
 - ・地域材の供給拡大と地域材による住宅建設の促進
- (5) 漁業生産量の確保
 - ・新規就業者の確保と育成、高齢漁業者等の就労環境の改善
 - ・加工による高付加価値化、ブランド化



3. 観光産業の振興と交流人口の拡大

- (1) 観光振興計画中長期戦略の構築と推進
 - ・中長期戦略の構築、関係者が一体となった戦略の推進
- (2) 観光資源の充実と活用
 - ・宿泊・滞在型観光の強化
- (3) 着地型観光の推進
 - ・体験型イベント、グリーン・ツーリズム、食、歴史文化、自然等を対象としたテーマ観光の促進
- (4) 交流拠点となる庄内空港の利活用の促進
 - ・国内線の更なる利便性の向上、各路線の運航拡充及び新規国内路線の開拓
 - ・国際チャーター便の誘致
- (5) 広域観光の推進
 - ・鳥海山・飛鳥ジオパーク認定に向けた取り組み
 - ・北前船の寄港地であった秋田市との交流
 - ・秋田県、山形県、新潟県の日本海に面した観光地の連携
 - ・インバウンドの推進



酒田への新しい人の流れをつくる

【数値目標：5年間で移住者数●●人】

1. 若者の定住促進

- (1) 地元就職の機運醸成を図るための地元企業見学や若手社員との交流
 - ・高校生、大学生を対象とした市内企業の見学と若手職員との交流
 - ・市広報掲載企業情報の冊子化
- (2) 県と連携した市内企業へ就職するための経済的な支援【新規】
 - ・奨学金制度の創設
(市内の大学等に進学する場合や免除条件を満たした場合の優遇措置)
- (3) 郷土との絆を大切に、愛着を抱く気持ちの醸成
 - ・酒田まつりの開催に合わせ学校等を休業日とする「ふるさと休日」の取組みを推進
 - ・「ふるさと酒田」を学ぶ授業の推進や講演会の開催
- (4) 地元高等教育機関と連携した定住促進策の推進
 - ・職員採用試験の合格者（行政職（高校卒業程度））で、市職員の身分を有しながら、東北公益文科大学に4年間修学することができる制度の創設



2. 移住・定住に向けた総合的対策の推進

- (1) 移住相談総合窓口の一本化
 - ・ワンストップ相談窓口の設置
- (2) 移住・定住に関する情報発信の充実
 - ・ホームページの充実や移住・定住フェアへの出席
 - ・就職ガイダンス等に参加する企業への支援
- (3) 移住を後押しする支援制度の拡充
 - ・移住者向けの空き家の改修や住宅取得、就農者向けの農地借り上げに対する支援
 - ・お試し暮らし体験の場の提供
 - ・就職を希望する移住者に対する相談や支援を行うコーディネーターの配置
 - ・移住者を正規雇用した企業や正規雇用された就職者の支援
- (4) 移住者の定着化に向けたフォローアップ

3. 元気な高齢者の移住促進

- (1) 日本版CCRC構想の実現に向けた検討【新規】
 - ・「日本版CCRC」の本市における構想の実現に向けた検討

【重要業績評価指標】本市における実現可能性の検討



“結婚・出産・子育ての希望”がかなう酒田をつくる

【数値目標：5年後の合計特殊出生率の向上 1.54 (H25) → ●●】

1. オール酒田による出会い・結婚支援の推進

- (1) 出会いの場を創出するための結婚サポーター活動
 - ・結婚サポーターによる結婚を望む独身男女へ出会いの機会の提供
 - ・結婚サポートセンターによる相談体制の充実



- (2) 地域の特性を生かした婚活イベントの開催
 - ・出会い、交流イベントの開催

- (3) 婚活に取り組む民間団体と協力した情報の共有と一元的な情報発信
 - ・市内結婚支援情報の集約・発信や、市内企業等と連携したオール酒田による総合的な婚活支援事業の展開

2. 妊娠・出産から子育てまでのライフステージに応じた支援

- (1) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の促進
 - ・企業における子育て支援、両立支援、ワーク・ライフ・バランス推進等の取組みを促進するための研修会や出前講座等の開催
 - ・男性の育児・家事参加の促進



- (2) 子育ての不安感・負担感の解消
 - ・予防接種、母子健康相談
 - ・子どもの医療費の自己負担分の助成
 - ・保育サービス、学童保育所、ファミリーサポートセンターなどの充実
 - ・フィンランドの子育て支援制度「ネウボラ」を参考とした、妊娠・出産・育児の切れ目のない相談・支援の場づくり

【重要業績評価指標】ハイリスク妊婦への妊娠時のフォロー 11.9% (H26) → 100% (H31)

- (3) ライフプランの啓発や出産適齢期の知識の普及
 - ・妊娠、出産に関する正しい知識の取得や妊娠・出産を含めた将来設計ができるよう、若い世代を対象とした講座や講演会等の開催

- (4) 不妊に悩む夫婦に対する支援
 - ・特定不妊治療（体外受精、顕微授精）にかかる治療費に加え、男性不妊治療にかかる治療費の支援



- (5) 特色ある教育の推進 <P>

“つながり”と“安心”にあふれた「住み続けたい」酒田をつくる

【数値目標：住民意識調査で「住みよい」と回答した者の割合72.6% (H27) → ●%】

1. 広域連携の推進による地域の活性化

- (1) 山形新幹線庄内延伸の実現
 - ・山形新幹線庄内延伸の早期実現に向けた関係機関の理解促進や市民・県民の機運醸成
 - 【重要業績評価指標】山形新幹線庄内延伸に向けた整備の着手
- (2) 庄内北部定住自立圏の形成
 - ・1市3町で構成する「庄内北部定住自立圏」における定住人口・交流人口拡大
- (3) 広域観光の推進 <再掲>
 - ・鳥海山・飛鳥ジオパーク認定に向けた取組み
 - ・北前船の寄港地であった秋田市との交流
 - ・秋田県、山形県、新潟県の日本海に面した観光地の連携
 - ・インバウンドの推進



2. 魅力あるふるさとづくりの推進

- (1) 中心市街地や商店街の賑わい創出
 - ・酒田市中心市街地活性化基本計画による中心市街地の活性化
- (2) 小さな拠点とネットワークの形成
 - ・中山間地域において、商店、診療所など日常生活に不可欠な施設や地域活動を行う場を歩いて動ける範囲に集め、周辺集落とネットワークでつなぐ「小さな拠点」の形成に向けての検討
- (3) 路線バス等地域公共交通の利用促進
 - ・定時定路線型のバス路線の維持
 - ・予約型公共交通のデマンドタクシーの運行
 - ・バス路線の維持・確保のためのバス事業者に対する支援
- (4) 中山間地域、飛島の地域コミュニティ活動の充実
 - ・地域おこし協力隊等の外部人材の活用による魅力ある地域・人づくりや都市住民との交流
 - ・飛島の観光資源の掘り起こしや情報発信の強化
- (5) 高齢者や障がい者が活躍できる環境づくり
- (6) 東北公益文科大学との連携
 - ・「地（知）の拠点整備事業」と連携し、市民、地域が一体となった大学まちづくりの推進

3. 安全・安心な暮らしを守る環境づくり

- (1) 防災体制の強化
 - ・消防団活動に対する支援
 - ・避難所への備蓄、新たな津波浸水域の予測など災害時の避難体制の強化
 - ・防災資機材等の整備に対する支援
- (2) 地域医療の維持・強化と地域包括ケアの推進
- (3) 空き家対策とストックマネジメント
 - ・空き家の適正管理と有効活用
 - ・公共施設マネジメントの取組み

